Shot Navi®

RAYS+

Laser Rangefinder for Golf

取扱説明書

V2507

はじめに

このたびは、Shot Navi RAYS ＋ (以下、本製品) をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品はレーザーを用いた距離計測器で、スコアアップ、プレーファストを目的とした製品です。
本製品をはじめてお使いになる前に、この「取扱説明書」をお読みになり、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようにお手元に大切に保管をしてください。また、本取扱説明書の無断転載することは禁じます。
なお、ご不明の点がございましたら、保証書に記載されているお客様サービスセンターまでご連絡ください。

目次

ご使用になる前に

はじめに P2
目次 P2~3
安全にご使用いただくために P4
警告 / 注意 P5
本体のお手入れ P6
ゴルフ場でご使用になる前に P6
内容品一覧 P7
充電する P7
各部名称 P8
画面表示説明 P9

ゴルフ場で使用する

計測をする P10

電源を入れる・切る P10

メートル・ヤード切替 P10

焦点を調節する P10

計測の種類 P11

①ポイント計測 P11

②ピンシーク計測（ピン捜索補助機能） P12

③スキャン計測 P13

④ 3D 計測 P14~16

高低差計測を ON / OFF する P17

目安距離について P18

その他

本体仕様 P19

FAQ P20

アフターサービス P21

保証規定 P22

お問い合わせ P23

保証書 P24

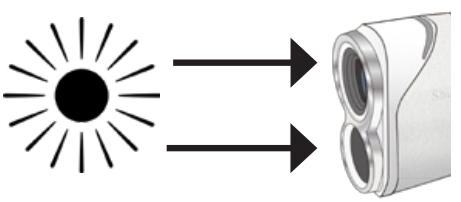
安全にご使用いただくために

本製品をはじめてご使用になる前に、この「取扱説明書」をお読みになり、正しく安全にご使用ください。お読みになった後は、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。ご使用になる際は下記注意事項を守って安全にご使用ください。また、本取扱説明書を無断転載することを禁じます。

■本体を落下させたり、強い衝撃を与えないでください。激しくぶつけたり衝撃を与えると、重大な損傷の原因となります。
■本製品の動作温度は 0℃～ 50℃です。動作温度内でご使用ください。本製品は精密機器ですので、動作温度内でも急激な温度変化は避けてください。
■本製品を直射日光が当たる場所や高温・低温な場所に長時間放置しないでください。(車に入れたままのキャディバッグの中など)
■本製品を使用または保管するときに強い電磁気 / 放射線または磁場を発生する機器に近づけないようにしてください。
■本製品を長期間使用しない時は、涼しくて乾いた場所に保管してください。 長期間保管する場合は、乾いた箱に本製品を入れることをお薦めします。
■本製品を次の環境で保管しないでください。事故や故障の原因となります。
1. 換気の悪い湿気の多い場所
2. 窓に過度の日光が照射する車内やトランク内
3. 湿度が 90%を超える環境

■本製品を分解、改造やご自身での修理は絶対にしないでください。装置の破損や、レーザー光が照射され視覚障害等を引き起こす場合があります。また、保証が無効になります。
■極端に寒い場所や暑い場所、湿度が高い場所で使用しないでください。故障の原因となります。
■ほこりの多い場所で使用しないでください。故障の原因となります。
■火気の近くに置かないでください。本体の変形や故障の原因となります。
■本製品は防水仕様ですが、故意に濡らしたり水に浸けたりしないでください。
ボタン周りに水気がある場合は、水気を拭き取ってから操作を行ってください。
■ご使用の際は充電カバーがしっかりと閉まっている事をご確認の上ご使用ください。

※レンズに直射日光が当たる状態で保管・放置しないでください。



レンズの集光作用により表示部分が損傷する可能性があります。

警告！

下記の事項は行わないでください。視力障害を引き起こす可能性があります。

■レーザーの照射口をのぞき込まないでください。
■他人の目を狙って計測を行わないでください。
■距離計測を行わないときは計測ボタンを操作しないでください。
■本製品の分解は絶対に行わないでください。
■お子様の手の届かない場所に保管してください。
■落下や強い衝撃を与えないでください。本体から異音がする場合は使用を控え、当社お客様サービスセンターまでご連絡ください。
■太陽光や強い光源を絶対に直接見ないでください。

注意！

下記の事項は行わないでください。

■水中では使用しないでください。
■炎天下の車中 (トランクのキャディバッグの中) や直射日光が当たる場所での保管。
■暖房器具の近くでの使用や保管。
■急激な温度変化 (レンズ面の曇りや結露が発生する場合があります。)

※ 本製品は IPX4 相当の生活防水設計となっております。使用時の汗や短時間の雨などに対応しておりますが、長時間雨にさらしたり、水の中に落としたりはしないでください。また、本体に水滴がついた際はこまめに拭き取るなどして本体表面に水分が残らないようにして、日陰で乾かしてください。

※ バッテリーは空の状態で保管すると、使用できなくなる事があります。
バッテリーの保護回路で過充電や 0 電圧にならないようになっておりますが、長期保管した場合、自然放電で 0 電圧になる事があります。そういった状況を未然に防止する為にも長期保管時はバッテリー残量を 50%程残した状態で保管してください。
また、満充電での保管もバッテリーの故障の原因になる為おやめください。充電器に繋いだまま長期間保管しないでください。過充電すると、化学変化により膨らみ、発熱、炎上のおそれがあります。

本体のお手入れ

本体に付着したホコリはブロア・エアダスタなどで飛ばすか、柔らかい清潔な布で軽く拭ってください。
レンズに付着した汚れも本体同様にホコリはブロア・エアダスタ・柔らかい清潔な布で軽く拭い、指紋等の汚れは市販のレンズクリーナー等で軽く拭き取ってください。レンズ面にゴミやホコリが付着したまま拭うとレンズを傷つける場合がありますので、ご注意ください。

ゴルフ場でご使用になる前に

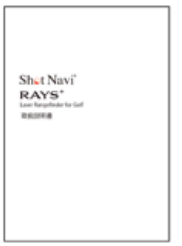
本製品はレーザー光を照射し目標物に当たって跳ね返ったレーザー光を受光するまでの時間を計測し、距離を計算しています。計測されるときの環境(目標部の色・形・素材等や気象条件)によっては上手く計測できない場合や、計測結果が正確でない場合があります。

⚠本製品で直接太陽やその周辺を見ないでください。
早朝や日暮れ時の太陽が低い時間帯は、逆光などで意図せず太陽を見てしまう可能性がありますので、ご使用はお控えください。
太陽光の影響で計測がうまく行えない場合があります。

内容品一覧

本体

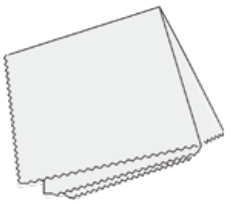
取扱説明書 / 保証書



充電ケーブル Type-C

レザー調ケース

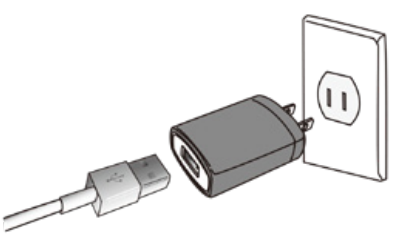
レンズクロス



充電する

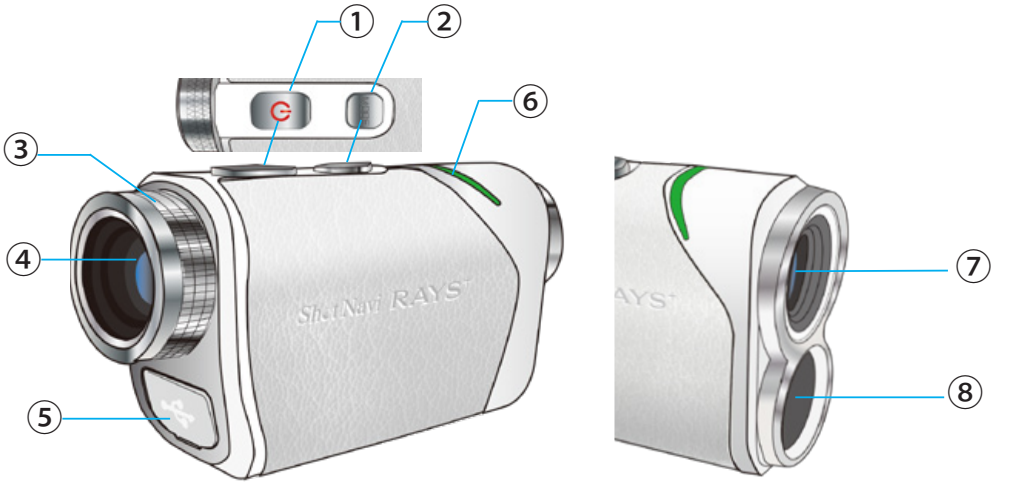
本体の電源カバーをめくり、USB ポートに
充電ケーブルの USB Type-C 端子 (小さい方) を差し込みます。
ケーブルの反対側の USB-A 端子を、パソコンや AC アダプタに接続して充電を行います。

充電中は本体上部の LED が赤く点灯します。
充電が完了すると LED が緑色に点灯します。



※ AC アダプターは別売りです。
お客様でご用意される場合は下記のスペックのものをご使用ください。
Output : DC 5V, 500~1000mA
※規格外の AC アダプターを使うと故障や事故につながる可能性があります。

各部名称



① 電源・計測ボタン　　**短押し**：電源 ON
電源 ON 時はポイント計測
連続 2 回短押し：スキャン計測
長押し (ホールド)：ピンシーク計測 (ピン捜索)

② モードボタン　　**短押し**：3D 計測モード ON / OFF
長押し (約 3 秒) : 高低差計測 ON / OFF
※出荷時は高低差 ON になっています。

③ 焦点調節リング

④ ファインダー

⑤ 電源カバー・USB ポート

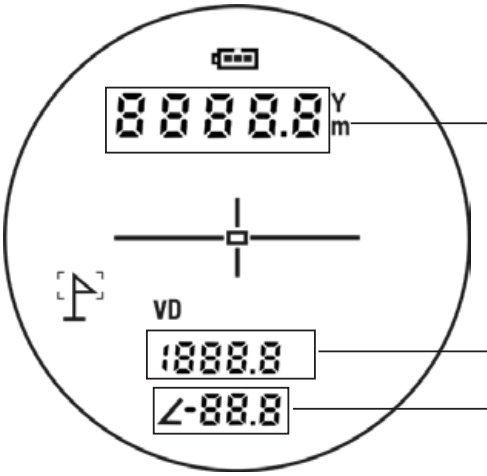
⑥ LED　　無灯：高低差 ON 表示時
点灯：（緑色）高低差 OFF 表示時 / 充電完了
（赤色）充電中

⑦ 6 倍望遠レンズ / レーザー受信部

⑧ レーザー発信部

⚠ **レーザー発信部はのぞき込まないでください。レーザー光により視力障害を引き起こす可能性があります。**

画面表示説明



計測距離

目安距離

高低差

ターゲットマーク
計測したい目標物を中心の□の中に重ね、計測を行ってください。

ピンシーク計測
ピンシーク計測時に表示されます。

VD

高低差マーク
高低差 ON 時のみ表示されます。

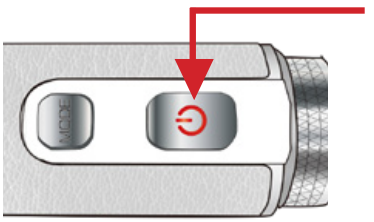
Y
m

距離単位
選択されている距離単位が表示されます。
m: メートル　**Y:** ヤード

電池残量
現在のバッテリー残量を表示します。
□の状態になったら充電をしてください。

計測をする

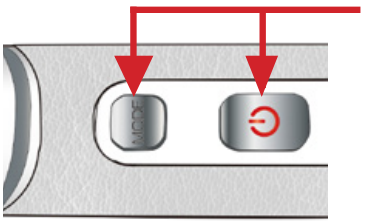
電源を入れる・切る



ファインダーを覗いて電源・計測ボタンを「**短押し**」してください。電源が入るとファインダー内に表示が出ます。
約 15 秒間、何にも操作を行わないと自動で電源が切れます。

※表示が出ない場合はバッテリー残量があるかをご確認ください。

メートル・ヤード切替



電源が入った状態で電源、モードボタンを約 3 秒ほど同時に「**長押し**」します。

※出荷時は Y(ヤード）になっています。

※再度切替える場合も、同様に「**長押し**」してください。

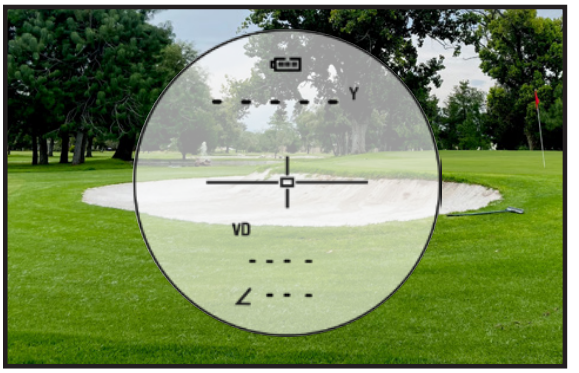
焦点を調節する

見えにくい場合は、焦点調節リングを回して調整してください。

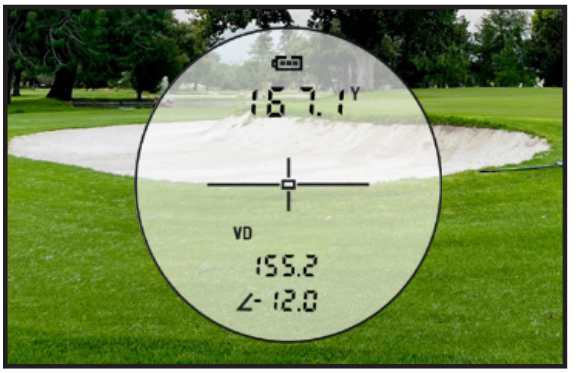
計測の種類

①ポイント計測

ファインダーの中心に合わせた目標物までの距離を計測します。



1. 電源・計測ボタンを「**短押し**」して電源を入れます。ターゲットマークの中心を目標物に合わせて再度、 電源・計測ボタンを「**短押し**」して計測を開始してください。



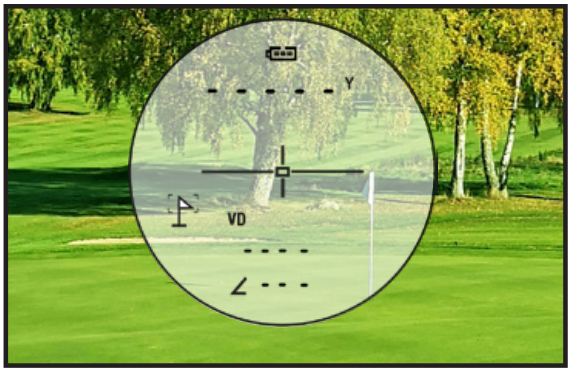
2. 計測結果が表示されます。

※ピンフラッグがうまく計測できない場合、P12 のピンシーク計測をお試しください。

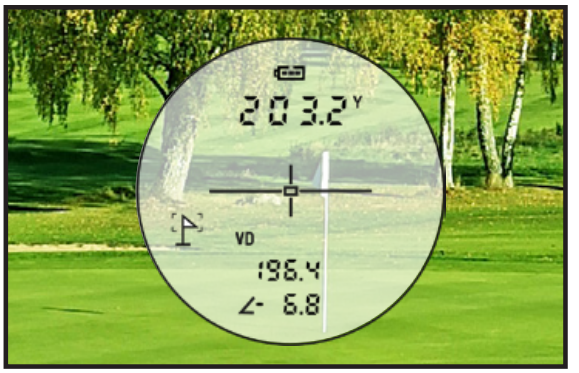
※高低差を加味した目安距離に関しては P18 をご参照ください。

②ピンシーク計測（ピン捜索補助機能）

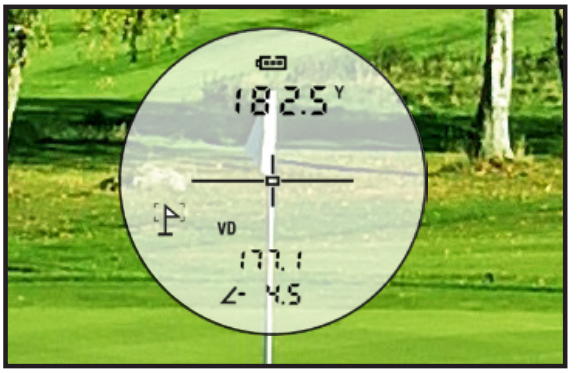
ピンフラッグに照準を合わせにくい時に捜索を手助けする機能です。 最初に計測された対象物より手前にある目標物を捜索すると、計測の完了を振動と共にお知らせします。



1. 電源・計測ボタンを「**短押し**」して電源を入れます。ピンフラッグより奥にある物に合わせて、計測ボタンを押し続けて計測を開始します。



2. 計測中は が点滅します。暫定の距離が表示されたら、ピンフラッグが照準の中心になるようにゆっくり動かします。



3. 照準がピンフラッグに合うと、振動とともに が点灯し、計測が完了します。
表示されている距離がピンフラッグまでの距離です。

※ピンフラッグ（目標物）以外の対象物を計測した時は、再度計測をやり直してください。

※バッテリー残量が少なくなるとピンシーク計測が上手く作動しない場合があります。

※手前（ピンフラッグ）と奥のターゲットが5m以上離れている場合に作動します。

※ピンフラッグまで 250yd 以上離れている場合は、うまくピンシーク計測ができないことがあります。

③スキャン計測

バンカーやクリーク、木など様々なターゲットの距離を一度に知りたい場合に役立つ機能です。

1. 電源・計測ボタンを「**短押し**」して電源を入れます。
   目標物に合わせて計測ボタンを「連続 2 回**短押し**」して計測を開始します。

2. 約 10 秒間、計測したい目標物までの距離を持続的に計測します。

3.10 秒経過するか再度、電源・計測ボタンを「**短押し**」すると、振動とともに計測が終了します。

④ 3D 計測

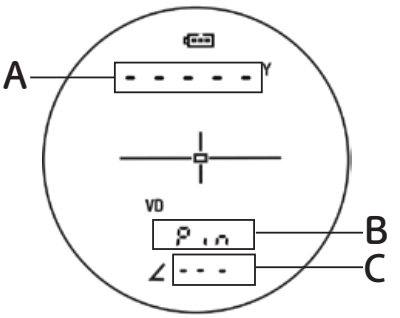
ボールの位置まで行かなくても、カート等の離れた場所から「ボールからピンフラッグまでの距離」を計測可能です。
スムーズにクラブ選択できるのでプレー時間の短縮にも役立つ機能です。

1. 計測を始める

電源・計測ボタンを「**短押し**」して電源を入れます。

2. 3D 計測モードに切替える

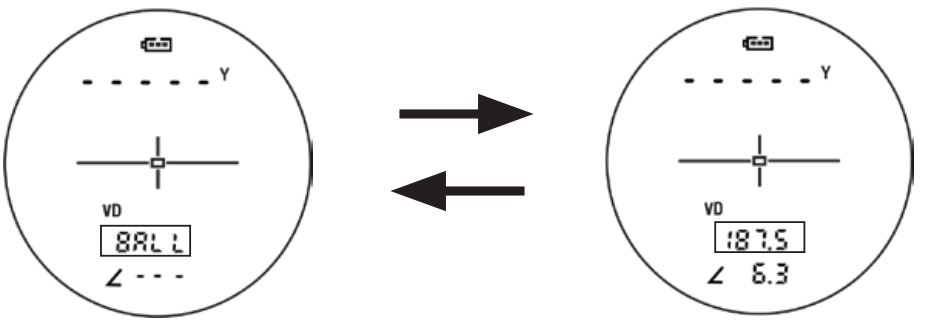
モードボタンを「**短押し**」して 3D 計測モードへ切替えます。
切替完了時に **B** に P in（**Pin**）と表示され、点滅します。



A: ボールからピンフラッグまでの距離（3D 計測距離)
B: 現在地からピンフラッグ、ボールまでの距離
C: 現在地からピンフラッグ、ボールまでの高低差

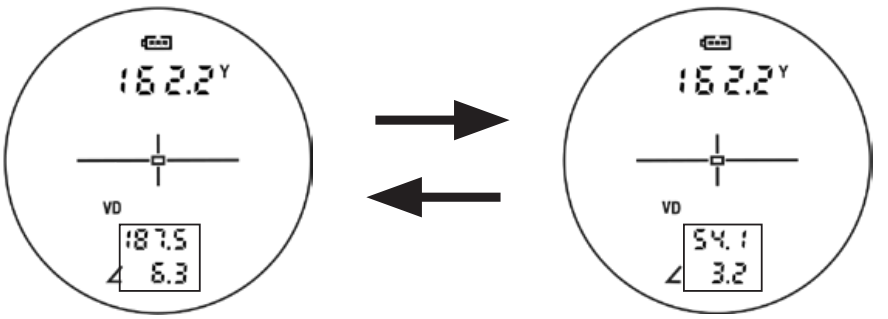
3. ピンフラッグまでの距離を計測する

電源・計測ボタンを「**長押し**」（ピンシーク計測 P12) で計測します。
計測が完了すると **B** にピンフラッグまでの距離と BALL（**BALL**）が交互に表示されます。
C に高低差が表示されます。

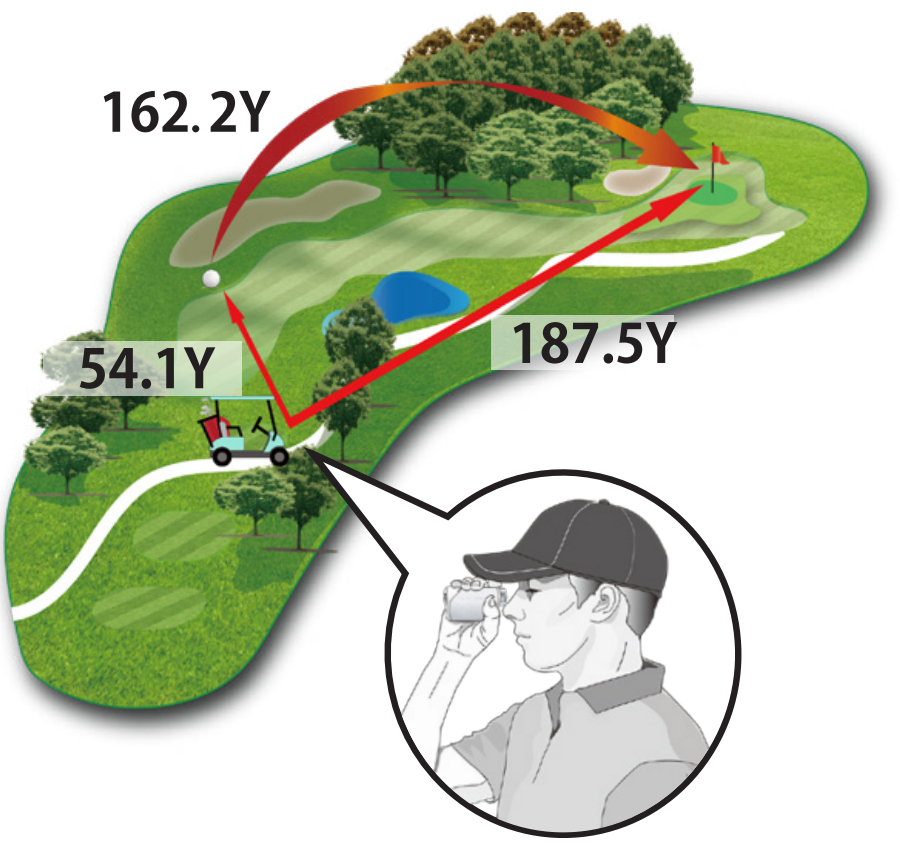


4. ボールまでの距離を計測する

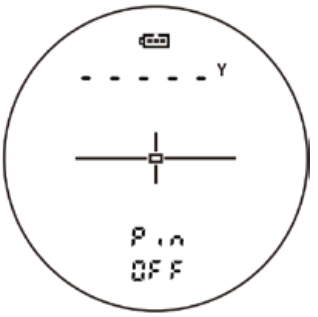
電源・計測ボタンを「**短押し**」（ポイント計測 P11) で計測します。
計測が完了すると、**A** にボールからピンフラッグまでの距離（3D 計測距離）が表示されます。
B にはピンフラッグまでの距離とボールまでの距離、**C** にはピンフラッグまでの高低差とボールまでの高低差が交互に表示されます。



電源が ON の間、**4** は何度でも計測ができます。
再度計測すると **B** の距離と **C** の高低差が変わり、その後、振動とともにボールからピンフラッグまでの距離（3D 計測距離）が表示されます。
ピンフラッグまでの距離を変更したい場合は、**3** からの手順で再度計測してください。



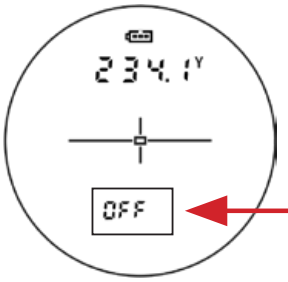
※ピンフラッグ (目標物) 以外の対象物を計測した時は、再度計測をやり直してください。
※高低差計測 OFF の時は **C** に OFF（**OFF**）と表示されます。
※ 3D 計測モードを解除する場合は、再度モードボタンを「**短押し**」してください。



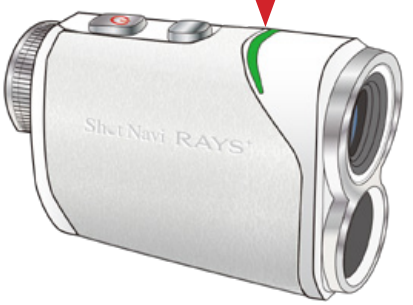
[**ピンフラッグまでの距離を計測する場合**]
※ピンフラッグまで 250yd 以上離れている場合は、ピンシーク計測がうまくできない場合があります。
※バッテリー残量が少なくなると、ピンシーク計測がうまく作動しない場合があります。
※手前（ピンフラッグ）と奥のターゲットは 5m 以上離れている場合に作動します。

高低差計測を ON / OFF する

高低差計測 OFF

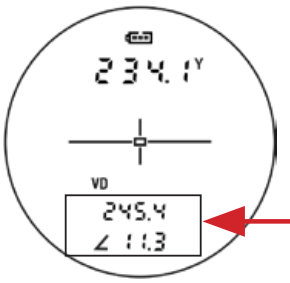


競技会への参加などで高低差計測を OFF にして使用する場合は、電源が入った状態で本体のモードボタンを 3 秒ほど「**長押し**」すると、目安距離が表示される部分が OFF の表示になり、目安距離と高低差が表示されなくなります。



高低差計測を OFF の状態にして使用している時は LED が点灯します。
高低差は計測していません、という合図になります。

高低差計測 ON



高低差計測を ON に戻す場合は、電源が入った状態で再度モードボタンを 3 秒ほど「**長押し**」してください。高低差及び目安距離と高低差マークが表示されるようになります。

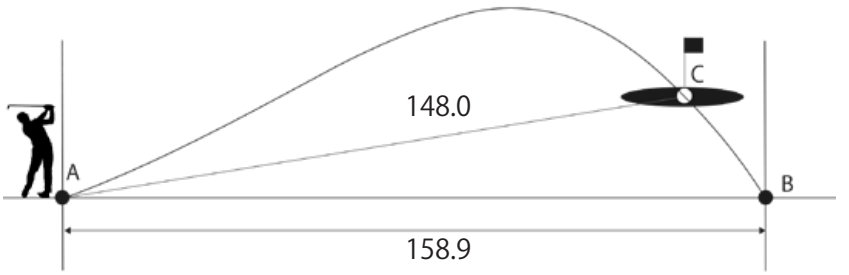
※出荷時は高低差計測は ON になっています。

高低差計測を ON の状態にして使用している時は LED が無灯になります。

目安距離について

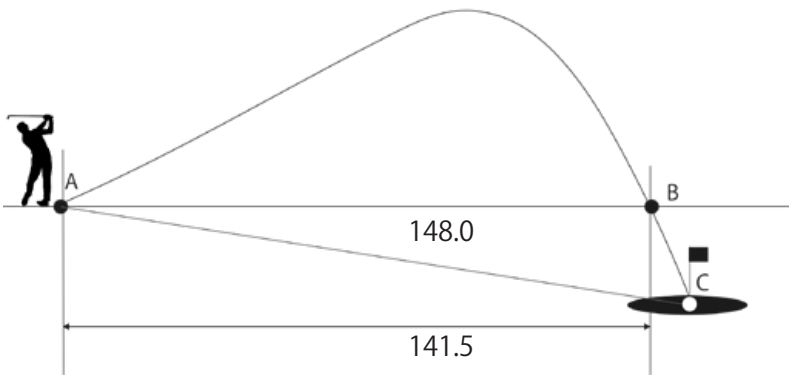
打ち上げ

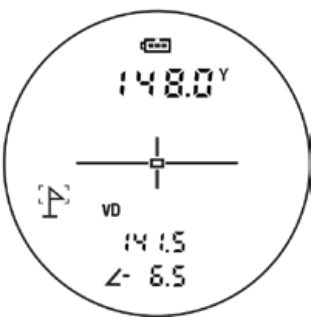
ピンフラッグまでの直線距離 AC（148Yd) を打ってしまうと、打ち上げている分ボールはピンフラッグまで届きません。ピンフラッグまで打つには、水平距離で AB(158.9Yd) の距離を打つ必要があります。本製品は自動的に AC (直線距離) と AB (打つべき目安距離) を表示します。



打ち下ろし

ピンフラッグまでの直線距離 AC（148Yd) を打ってしまうと、打ち下ろしている分ボールはピンフラッグを超えてしまいます。ピンフラッグまで打つには水平距離で AB（141.5Yd) の距離を打つ必要があります。本製品は自動的に AC (直線距離) と AB (打つべき目安距離) を表示します。





※高低差が OFF の時は、目安距離・高低差は表示されません。

本体仕様

外寸	92 x 56 x 31.5mm
本体重量	115g
バッテリー	リチウムポリマーバッテリー（充電式）
充電口規格	USB Type-C
充電時間	3.5 時間　フル充電時使用回数：ポイント計測時 約 39,000 回※
計測範囲	3.3~1,640.0yd (3.0~1,500.0m)
計測誤差	± 0.3m
倍率	6 倍
レーザー波長	905nm
レーザー規格	IEC 60825-1 Class 1M Laser Product
レンズ径 / 有効径	21mm / 19.8mm
ひとみ径	3.3mm
アイレリーフ	14.7mm
動作温度	0~50℃
保管温度	-20~60℃
防水	IPX4 相当（生活防水程度）

※使用年数や使用回数（経年劣化）により使用回数は減少します。

FAQ

Q. 電源が入らない

A.・十分に充電がされているか確認してください。
　・電源ボタンを押しているか確認してください。

Q. 距離計測がおかしい

A.・レンズが汚れてないか確認してください。
　・計測する目標物がターゲットマークの十字に重なっているか確認してください。
　・目標物を変えても計測結果がおかしいか確認してください。
　※レーザー計測の特徴としてレーザーの跳ね返りまでの時間で距離を計測しています。下記の様な条件・環境だとうまく計測できない場合があります。

■雨天時や霧が発生している場合

■目標物にレーザーを当てにくい場合 (目標物が小さい・細いなど)

■目標物からレーザーがうまく跳ね返らない場合 (目標物が黒い・複雑な形や曲面・水面・ガラス面・鏡面など)

■太陽の位置が低い逆光時など、レンズに直接太陽光が入ってくるような場合

⚠ **目の保護のためにも太陽及び太陽の周辺を直接覗かないでください。**

アフターサービス

取扱説明書の注意に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げ後1年間は無償で修理または交換させていただきます。修理または交換の必要性が生じた場合は、製品に保証書を添えて、お買い上げ店にご持参ください。
当社は次の内容に従ってお客様にアフターサービスをご提供します。
これらの規定に同意いただいた上でアフターサービスをご依頼ください。

1 修理・交換について

1. 故障品と一緒に送られた物は返却いたしかねる場合がございます。
お客様が製品ご購入後に取り付けられた物品は取り外してからお送りください。
2. お送り頂いた製品は、当社の判断により修理または交換の対応を行います。
環境保護の観点から修理・交換には再生部品を使用する事がございます。
3. 製品本体及び付属品の仕様を変更する場合がございます。
4. 日本国のみの対応とさせていただきます。

2 修理をお断りする場合について

1. 不当な修理・分解・改造が行われた場合。
2. 不十分な梱包により、輸送中に破損したと考えられる製品。
3. 損傷が激しく、修理しても機能の保持が困難であると当社が判断した場合。
4. 水没などで本体への浸水やその形跡が認められる場合。

3 料金について

保証期間外の本体のアフターサービスは有償になります。
詳しい金額は当社お客様サービスセンターまでお問い合わせください。(P23)

保証規定

1

保証期間内に取扱説明書の注意事項等に従った使用状態で故障した場合は無償で修理します。

A. 検査をご依頼になる場合には、お買い上げ店に機器本体と本書をご持参・ご提示いただきお申し付けください。
なお、持ち込み修理の対象商品を直接お客様サービスセンターに送付した場合の送料等はお客様負担となります。

B. お買い上げ店に検査をご依頼になれない場合には、お客様サービスセンターにご相談ください。

2

保 間内でも以下の場合は、有償修理となります。

A. 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷

B. お買い上げ後の輸送、落下などによる故障や損傷

C. 火災・地震・水害・落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）による故障及び損傷

D. 強いショック（落下、ひねり、つぶし等）による故障

E. 消耗品及び付属品の交換

F. 異常な高温下（車のダッシュボード、トランク、直射日光下等）及び、極低温下に放置したことによる故障

G. 雨天時の使用など水濡れによる故障

H. 使用中に生じたキズなどの外観上の変化

I. 保証書の提示がない場合及び必要事項（お買い上げ年月日、お客様名、販売店名）の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

J. オークションや個人間売買は保証対象外です。

3

保証書は日本国内においてのみ有効です。保証書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。

※ 落下による破損の場合、落下しカートに踏まれて破損した場合、何かにぶつけたり、踏まれたために破損したと判断される場合、ポケットに入れた状態でのご使用時、何かにぶつけたり、またはお座りになられた力で破損したと判断される場合は有償修理となりますので、ご了承ください。

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は保証期間内の無償修理対応及びその後の安全点検活動の為に利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

※この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

This Warranty shall be valid only within Japan. For sale and use in Japan only.
Commercial use and rental prohibited.

日本国外への修理品の発送は行っておりません。

お問い合わせ

取扱方法に関するお問い合わせ、修理依頼などのアフターサービスに関するお問い合わせは、下記お客様サービスセンターにお問い合わせください。お問い合わせの際はシリアル番号や使用状況等も併せてご連絡ください。

お客様サービスセンター

ホームページ：「よくあるご質問」をご参照ください。
https://shotnavi.jp/snp/lasersniper/raysplus/faq.php

お問い合わせに自動回答するチャットボットもご利用いただけます。
https://shotnavi.jp/info_support.php

メール対応時間：月曜日～金曜日 午前 10 時～午後 5 時
(土日、祝祭日、年末年始等の当社指定期間を除く)

e-mail : snp-info@shotnavi.jp

検査・修理品の申込み

snp-info@shotnavi.jp 宛にメールにて、お名前・製品名・購入日・不具合の症状を
できるだけ詳しくご連絡ください。受付後に『**受付番号**』を連絡させて頂きます。

※必ず事前に申込みの受付をしてから商品を下記にお送りください。

※来社による修理の受付は行っておりません。

〒 369-0221
埼玉県深谷市榛沢新田 1130
テクタイト株式会社「ショットナビ修理センター」宛

※送り状伝票の「品名」欄に『**受付番号**』を記載してお送りください。
※送料はお客様のご負担でお願いします。

Shot Navi 公式ホームページ

URL : https://shotnavi.jp/

Shot Navi の最新情報がご確認いただけます。